

東京都と愛知県との連携・協力に関する協定

本年5月、東京都では、世界中のイノベーションの結節点を目指す「Tokyo Innovation Base」がグランドオープンし、アジア最大規模のスタートアップカンファレンス「SusHi Tech Tokyo」を開催した。

また、愛知県では、本年10月、日本最大規模のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」がグランドオープンし、来年2月からは、未来を拓くテクノロジーの祭典「TechGALA Japan」を開催する。

今、東京都と愛知県は、革新的なアイデアやテクノロジーを生み出す拠点として、世界中から大きな注目を集めている。

この機を捉え、東京都と愛知県は、「Tokyo Innovation Base」と「STATION Ai」という、スタートアップ・エコシステムの核となる2つの拠点を有機的に連携させていくことで、オープンイノベーションによる革新的なビジネスモデルを次々と生み出し、世界中から多くの投資家や企業等を誘引する、国際イノベーション都市の形成を目指していく。

また、日本の経済力が長期にわたり停滞を続け、我が国のプレゼンスが大きく低下する中、日本の成長エンジンであり、リニア大交流圏の中核となる東京都と愛知県には、大都市と地方の活力をともに高め、日本の更なる発展につなげていく役割が期待されている。

こうした中、東京都と愛知県は、未来を切り拓く投資を積極的に行い、グローバルな課題の解決に全力で取り組んでいくため、ここに協定を締結し、以下の分野を中心に幅広く連携・協力を進めていく。

- (1) スタートアップ支援の推進とイノベーションの創出
- (2) 脱炭素社会の実現
- (3) 大学・研究機関の連携
- (4) 人口減少・少子化対策
- (5) インバウンド誘致・観光振興
- (6) 文化や芸術、スポーツ等を通じた地域の活性化

令和6年12月17日

東京都知事

小池百合子

愛知県知事

大村秀章